

## わたしのおすすめ公共建築 ②1

**建築名称** 愛川町郷土資料館  
**提案団体** 愛川町都市施設課  
**建築年度** 2008年(平成20年)・開館は2009年(平成21年)  
**おすすめ箇所** 展示室  
**コメント**

愛川町域の文化財を保存するとともに、町内外の方々に愛川町の歴史や自然を紹介する施設として開館しました。「来て、見て、楽しんで」をキャッチフレーズにしています。常設展示室は、時代順ではなく、「中津川の岸边」「修験集落八菅山」「ふるさとの芸能」など、愛川町の特徴を示すものに絞って紹介しています。また、企画展示室等でも、テーマを変えた展示を絶えず開催し、何度訪れても楽しんでいただける施設を目指しております。



エントランスホールで来館者を迎えるアケボノゾウ



最終コーナーの獅子舞



ツツジが植栽された公園の中の資料館です

**案内地図**



**外観写真**



小田急線本厚木駅から半原行きバス終点下車、徒歩25分。車の方は県立あいかわ公園駐車場をご利用ください。

**住所**

愛川町半原5287

**問題**

エントランスホールで皆さんをお迎えするのは、古代の①シカ、②ゾウ、③サルのどれでしょう。

建築名称と、答え、住所、氏名を記入して、下記のあて先まで官製はがきにてお送りください。抽選で20名様に公共建築関連グッズをお送りいたします(平成24年11月30日までの消印有効)。※当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

**あて先**

〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
神奈川県庁 県土整備局営繕計画課施設整備グループ 『わたしのおすすめ公共建築』係